

1 基本理念

認め合い ^{ひら}ともに生き 未来を切り拓く八尾の教育

人生 100 年時代*や超スマート社会*の到来など、教育を取り巻く社会情勢は急速に変化しており、今後の社会の予測が難しくなるこれからの時代において、誰もが、互いの人権を尊重し、仲間とともに夢に向かってチャレンジする力や、多様な人々と協働しながら新たな価値*を創造する力、様々な困難を乗り越えることで、自らの人生を切り拓くことのできる力などを身につけていく必要があります。

また、子どもから大人まで、主体的な学びを通じて視野を広げ、知識や経験を分かち合い、高め合うことで、人生や社会を豊かにしていくことが求められています。

そして、よりよい社会を創る観点からも、生涯にわたる教育が果たす役割は大きく、学校・家庭・地域が連携・協働し、子どもの最善の利益を考え、社会全体で未来を担う子どもの成長を支えていく必要があります。

こうしたなか、本市の教育においては、これまでの教育振興計画で掲げた「人権と共生の 21 世紀を担う人間の育成」という基本理念を継承しつつ、さらなる本市教育の振興を図ります。

そのため、生涯にわたって互いの人権や個性を尊重し認め合い、また、すべての人がともに学び、自他を高め、支え合って生きていく力をさらに育てていくことにより、一人ひとりが自分の可能性を信じ、夢に向かって自らの人生と、八尾の未来を切り拓いていってほしいという想いを込めて、基本理念を「認め合い ^{ひら}ともに生き 未来を切り拓く八尾の教育」とします。

2 基本方針

第3章の1に定める基本理念の実現に向けて、SDGs*が掲げる“誰一人取り残さない”“誰一人取り残されない”という理念も踏まえて、以下のとおり4つの基本方針を定めます。

基本方針 1 ▶ 夢に向かってチャレンジし、未来を切り拓く力を育成します

知識・情報・技術をめぐる変化が今後さらに加速化する中で、一人ひとりが豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の担い手となることができる力を育むことが求められています。

学校の教育活動において、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進め、社会でたくましく生きていくために必要な力や、道德教育、人権教育等により豊かな心を育みます。

また、就学前施設と小学校での教育の円滑な接続を図るとともに、小中一貫教育*を充実させ、子どもの発達や学びの連続性を踏まえた教育活動を行います。

基本方針 2 ▶ 学びを支えるセーフティネット*を構築します

教育機会均等の観点から、いじめ、不登校、障がいのある子どもや日本語指導を必要としている子どもなど多様な教育ニーズに対応した支援体制の充実やインクルーシブ教育の推進、家庭の状況等に関わらず自己実現できる施策の推進などが求められています。

一人ひとりが自らの課題を乗り越え、自己の可能性を伸ばし自立することができるよう、一人ひとりの多様なニーズに対応した教育の推進、教育相談及び教育支援の充実を図るとともに、経済的な理由等により、子どもが進学や修学を断念することがないよう、必要な支援を行います。

基本方針 3 ▶ 生涯にわたって学びを重ね、人生を豊かに生きられる環境を整えます

人生 100 年時代*を見据え、SDGs*で誓われている「地球上の誰一人として取り残さないこと」という観点を持ち、社会や様々な状況の変化に対応しながら、継続して誰もが人生を豊かに生きられる環境整備が求められています。

そのため、生涯にわたり自ら学び、あらゆる機会に、あらゆる場所において学び続けられる環境を整えるとともに、学んだことを地域で実践・活躍できる環境づくりを進めます。

市立図書館においては、市民ニーズに対応した資料の収集・保存・提供に努めるとともに、利用しやすい施設をめざした環境づくりを進めます。

また、誰もがいつでも気軽にスポーツに親しむための機会づくりを推進し、スポーツを通じて都市の活気を高めます。

さらに、市民にとって歴史資産が身近に感じられるように史跡の整備を図るとともに市民等との協働による保全、活用、発信を進めます。

基本方針 4 ▶ 地域とともに、社会の変化に応じた教育環境をつくります

教育コミュニティづくりへ向けた体制整備や、一人ひとりの可能性とチャンスを最大化できるよう、教育環境の整備・充実が求められています。

学校・家庭・地域の連携・協働を進め、地域や保護者のニーズを踏まえた地域とともにある学校づくりを進めます。

また、学校におけるICT*活用の推進など社会の変化に応じた学習環境の充実及び学校施設の整備を進めるとともに、本市の実情に即した学校規模の適正化などに取り組みます。

さらに、人生 100 年時代*において、市民の生涯学習活動を支える生涯学習センターや図書館をはじめとする社会教育施設、スポーツ施設においても市民ニーズに即した機能充実に努めます。

これからの時代に対応できるよう教職員の資質向上を図るとともに、学校における働き方改革*やチームとしての学校*による組織力の強化を図ります。

3 計画の体系

[基本理念]

[基本方針]

[施策]

認め合いとともに生き
未来を切り拓く八尾の教育

1 夢に向かってチャレンジし、未来を切り拓く力を育成します

2 学びを支えるセーフティネット*を構築します

3 生涯にわたって学びを重ね、人生を豊かに生きられる環境を整えます

4 地域とともに、社会の変化に応じた教育環境をつくります

1-1 幼児教育の充実

1-2 確かな学力の育成

1-3 豊かな心の育成

1-4 健やかな体の育成

1-5 子どもたちの人権を守る教育の充実

2-1 多様なニーズに対応した教育の推進

2-2 教育相談および教育支援体制の充実

2-3 学びと育ちの経済的支援

3-1 人生100年時代*を見据えた生涯学習社会*の実現

3-2 都市の魅力と人々の活気を高めるスポーツの振興

3-3 歴史資産などの保全・活用・発信

4-1 教育環境の整備・充実

4-2 学校における指導・運営体制の充実と働き方改革の推進

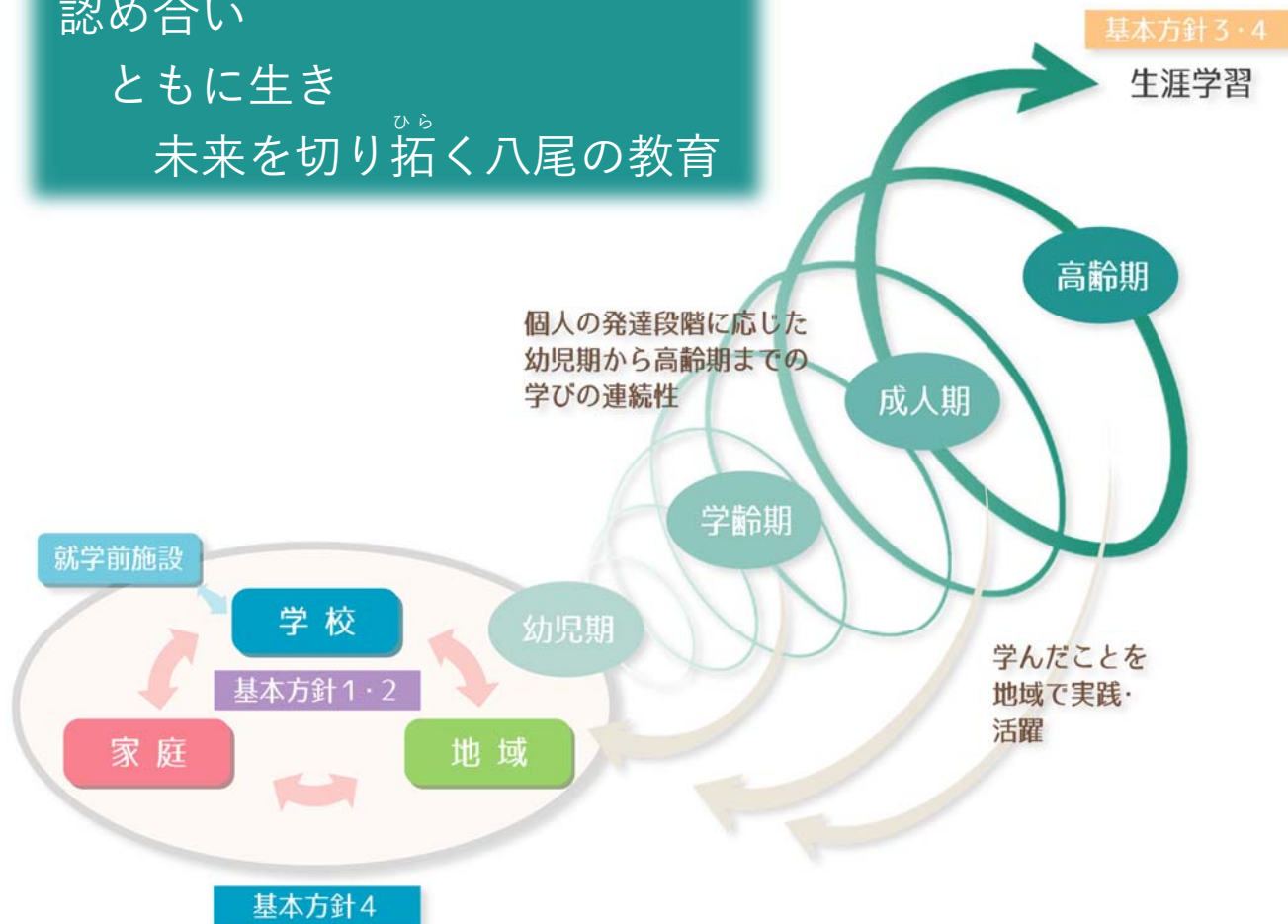
4-3 児童・生徒の安全確保

4-4 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

図 本市の教育のめざす姿

基本理念

認め合い
ともに生き
未来を切り拓く^{ひら}八尾の教育



第3章

本市の教育のめざす方向

※幼児期から高齢期までの学びの連続性（縦のつながり）と、子どもから大人まで、主体的な学びを通じて視野を広げ、知識や経験を分かち合い、高め合っていくことを螺旋状にしてあらわしています。

- 「認め合い ともに生き 未来を切り拓く^{ひら}八尾の教育」の実現に向けて取り組むことで、市民一人ひとりが自分の可能性を信じ、夢に向かって自らの人生と、八尾の未来を切り拓いていく状態をめざします。
- よりよい社会を創る観点からも、生涯にわたる教育が果たす役割は大きく、学校・家庭・地域が連携・協働し（横のつながり）、子どもの最善の利益を考え、社会全体で未来を担う子どもの成長を支えていきます。
- そして、「学びの循環」「知の循環」を促進し、市民の心豊かな暮らしと、持続可能な生涯学習社会*となるよう、学んだことを地域で実践・活躍できる環境づくりを進めていきます。